



大垣市議会議員 種田 昌克 報告 たね はなしの種 vol.9

未来に向けて種をまきます!

発行：おいで昌克後援会

事務所：大垣市二葉町 8-6-1 TEL/FAX : 0584-77-2288 携帯：080-3063-2556

ホームページ：<https://oida-masakatsu.jp/> E-mail : info@oida-masakatsu.jp

それぞれのQRコード
をスマートフォンのカメラ機能
で読みとれば見ること
ができます！

令和5年 第1回定例会（2023.3.6～3.22）一般質問



市民会館の跡地利用について しっかりと取り組んでいきます！



▼地域の人からは、「市民会館の跡地はどうなるの？」等の声を耳にします。そこで、安井地区センターに、「市民会館跡地利用に関するアンケートBOX」を設置し、声を拾ってみたところ、新たな施設を建設して欲しい、公園にして欲しいという声が多くありました。今後、市民会館の跡地利用についてはどのように進めて行かれるのでしょうか。市民の声を丁寧に拾っていただき、跡地利用について一緒に議論していただきたいと思います。



A 解体後の用地の活用については、全庁体制で慎重に検討していきます。

サービスセンター機能や災害時避難所はどうなるのでしょうか



地域の声は、必ず反映
させてほしいと思います

アンケートに寄せられた声

「15万人都市にふさわしい施設が欲しい。でも、音楽にもそれ以外にも使えるような中途半端なものは、結局税金の無駄になるのでやめてほしい」「大垣で本物の芸術に触れられるようなホールが欲しい」「ミュージカルやオペラができるホールが欲しい」「安井地区には大きな公園がないので散歩ができる公園が欲しい」「もう箱モノはいらない」など



福祉施設等開放奨励助成金について



▼集会所が、神社の敷地内にあることが理由で、助成金を申請しても認められないという声を耳にするようになりました。なぜ助成金が認められないのでしょうか。



A 市民のみなさまに寄り添いながら、集会所等への整備支援に努めてまいります。

市内に神社敷地内にある
集会場は数多くあります



POINT

- ▼「政教分離の原則」⇒憲法20条3項で宗教団体に特権を与えることは禁じられており、また、89条でも宗教上の組織や団体に公金を支出すことが禁止されています。
- ▼でも、国と宗教が一切の関わりを持たないとすることは不可能。例えば、普通の私立学校は助成を受けられて、ミッション系や仏教系は受けられないというのは不都合です。
- ▼有名な「津地鎮祭事件」最高裁判決では、「その行為の目的が宗教的意義を持ち、かつ、その行為の効果が宗教に対する援助、助長、促進又は圧迫、干渉等になるような行為」にあたるかどうかを判断基準としました。
- ▼これに当てはめてみると、神社の神殿そのものであれば公金を支出することは難しいかも知れませんが、神社の敷地内にある集会所で、地域住民が寄合所として利用しているような世俗的な利用しかされていない宗教的な色彩がないものは助成金の対象になるのではないでしょうか。
- ▼もしも、修繕したくてもできない集会所が増えた場合、災害時の避難所、地域コミュニティの活動場所が危険にさらされることにもつながります。



2/9 ごみ袋有料化聞き取り

▼ごみ袋有料化に伴う、問題点などを地域の方にお聞きしました。今後、市政に届けてまいります。この自治会では、ゴミステーションで、役員の方が出し方の相談やアドバイスをされていました。



2/23 映画「本日ただいま誕生上映会」

▼静里町の法永寺にて開催。その後、いろんな会場で計6回上映会を開催しました。44年ぶりの上映でした。

▼静岡や滋賀、山梨からも参加者があり、上映会のあとは、小沢道雄和尚の思い出話や映画の感想など座談会がとても盛り上がりました。





3/12 市民公開講座「在宅医療」という選択

▼在宅医療を選択し、ご本人や家族で話し合って自宅で家族に看取られながら逝くということを選択したご家族の報告などもあり、とても考えさせられる講座でした。ところで、患者さんの終末期に遠方で暮らす家族が突然現れ、これまで話し合ってきた方針に異議を唱え、患者さん自身が希望されない過度の延命処置を求めるなどを「カリフォルニアから来た娘症候群」というのだそうです。

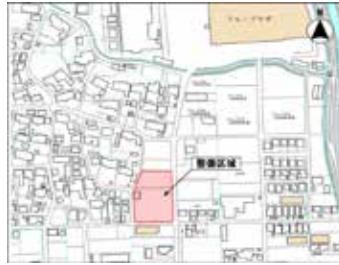


新たな取り組みをご紹介します！～令和5年度予算から～



長沢公園の整備

▼公園用地を購入、不動産鑑定、境界測量を進め、長沢公園の整備を進めます。



交通系 IC カード

▼市内 26 バス路線で、トイカ、マナカなどの「交通系 IC カード」が使えるようになりました。



好書好日 Good Life With Books



▼大垣市出身（小野小、東中校区）、新日本プロレス“100年に一人の逸材”棚橋弘至さんの新刊。読者のSOSには、「プロレスは技をよけずに受け、立ち上がるところから始まる。悩みも同じ。自分にできるのは『好きな方法で前に進んで』って、背中を押すことだけ」と鍛えた共感力で向き合っています。特別編として、「自分の弱さをどう伝えればいいか、わかりません」という壇蜜さんの相談にものっています。人生いつもがけっぷちでもがいている私たちを、プロレス思考で全力で受けとめ、心しみいる「神回答」をしてくれています！

「中島らもの明るい悩み相談室」（全7巻） 中島らも 著 朝日文庫



▼「悩み相談本」という思い出すのがこの本です。平成元年にこの連載に出会ってから、ずっともさんが大好き。らもさんの笑いは鋭く、時としてイタイときもあるけど、プロレスや昔の香港映画のように、みた後、笑った後に嫌な感じは残りません。本書で取り上げる相談はくすっと笑えるものばかり（相談者は真剣に悩んでいるのかも知れませんが）。「日本中が“鈴木姓”となる日はくるのか？」、「肥満ロックバンドはなぜ存在しない？」、「救急車、パトカー、消防車の優先順は？」など、所詮この世は悩みだらけ、没後20年。世の悩める民のために鬼才・中島らもが明るく答え続けた色あせないシリーズです。

3/23 「バルーン大作戦！」

安井小卒業式後、保護者有志と地域ボランティアのみなさんと500個の風船を飛ばしました！短冊にはそれぞれの夢や希望、メッセージなどを書きました。ご協力いただいたみなさんありがとうございました！

